

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場会社名 株式会社 豊田自動織機
 コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 鐵郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小河 俊文
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東 大 名

TEL (0566)22-2511

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	469,180		12,818		31,741		21,127	
20年3月期第1四半期	486,477	3.1	26,781	18.1	43,696	17.5	30,596	37.3

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第1四半期	67.81		67.80	
20年3月期第1四半期	98.04		97.89	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第1四半期	3,171,544		1,505,789		45.6	4,646.36		
20年3月期	2,965,585		1,453,996		47.1	4,483.32		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 1,447,748百万円 20年3月期 1,396,955百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		28.00		32.00	60.00
21年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,000,000		25,000		42,000		24,000		77.02
通期	2,000,000	0.0	65,000	32.9	97,000	23.3	53,000	34.1	170.10

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社(社名) 除外 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、5ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 詳細は、5ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	325,840,640株	20年3月期	325,840,640株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	14,253,307株	20年3月期	14,251,070株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	311,588,156株	20年3月期第1四半期	312,076,117株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期財務諸表に関する会計基準等の適用について)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 累計期間	580,000	—	10,000	—	28,000	—	21,000	—	67	40
通期	1,170,000	△3.9	22,000	△56.3	53,000	△31.0	40,000	△29.5	128	37

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期(平成20年4月1日から6月30日までの3ヵ月間)の経済情勢を概観しますと、日本経済は原油や鋼材をはじめとする原材料価格の高騰に加え、米国経済停滞の影響がますます深刻化し、輸出や民間設備投資が減少するなど企業部門の業績に陰りが広がりました。また、雇用情勢が悪化するなか個人消費も停滞するなど、景気は一段と厳しさを増してまいりました。一方、海外におきましても、サブプライムローン問題を背景とした金融市場の混乱が続くなど、景気減速の広がりがみられる厳しい状況となりました。

このような厳しい環境のなかで、当四半期の売上高は、前年同期を173億円(4%)下回る4,691億円となりました。

これを事業の種類別セグメントについてみますと、自動車部門におきましては、売上高は前年同期を109億円(5%)下回る2,259億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツは国内向けが増加しましたが、海外向けRAV4が減少したことにより、売上高は前年同期を62億円(5%)下回る1,112億円となりました。エンジンにつきましては、欧州向けRAV4などに搭載されているAD型ディーゼルエンジンは減少しましたものの、IMVシリーズ用KD型ディーゼルエンジンや、海外向けランドクルーザーに搭載されているVD型ディーゼルエンジンなどが増加し、売上高は前年同期を26億円(6%)上回る466億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、主に北米向けが減少したことにより、売上高は前年同期を88億円(13%)下回る583億円となりました。

産業車両部門におきましては、主力のフォークリフトトラックは、欧州やBRICsなどは増加しましたものの、北米は市場の落ち込みを受けて減少したことにより、トヨタブランド・BTブランドとも世界全体での販売台数は前年並みとなりました。一方、売上高につきましては、為替変動による影響などから、前年同期を67億円(3%)下回る1,837億円となりました。

物流部門におきましては、自動車関連部品の運送事業が堅調に推移したことなどにより、売上高は前年同期を11億円(4%)上回る304億円となりました。

繊維機械部門におきましては、エアジェット織機が中国向けを中心として引き続き好調に推移し、売上高は、前年同期を22億円(15%)上回る164億円となりました。

利益につきましては、原価改善や受取配当金の増加がありましたものの、国内外での売上げの減少や原材料・購入部品の値上がり、減価償却費・人件費の増加、為替変動による影響により、経常利益は、前年同期を119億円(27%)下回る317億円となりました。また、当期純利益につきましては、前年同期を94億円(31%)下回る211億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産につきましては、会計基準の改正および投資有価証券の時価評価の影響などにより前期末に比べ2,060億円増加し、3兆1,715億円となりました。また、純資産につきましても前期末に比べ518億円増加し、1兆5,057億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済の見通しにつきましては、米国経済低迷の長期化や、原材料価格の更なる高騰、為替・株式相場の動向などが懸念され、景気の先行きは予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような厳しい環境のなかで、当社グループといたしましては、時代は変わったという認識に立ち、発想を変えて、開発から販売まで、収益改善に積極的に取り組むとともに、足元を固め経営体質を強化してまいります。また、米国市場での落ち込みを補うべくグローバルでの拡販活動を一層強力に推進いたします。特に、産業車両部門におきましては、需要の伸びが大きい新興国や欧州での販売・サービス体制を強化・拡充してまいります。

通期の業績につきましては、自動車部門ならびに繊維機械部門での販売台数の減少などにより、連結売上高は2兆円、営業利益は650億円、経常利益は970億円、当期純利益は530億円に修正しております。

なお、為替レートにつきましては、1USドル105円、1ユーロ160円を前提としております。

(注) 前年同四半期との増減額および増減率は参考値です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切り下げを行う方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として、定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

3. 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切り下げの方法）に変更しております。

3. 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

4. リース取引に関する会計基準等の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期に適用しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	100,992	115,557
受取手形及び売掛金	229,960	244,035
有価証券	69,746	40,621
商品及び製品	65,589	57,959
仕掛品	37,808	35,873
原材料及び貯蔵品	32,551	30,799
繰延税金資産	27,023	18,860
その他	57,753	54,391
貸倒引当金	△2,578	△2,486
流動資産合計	618,847	595,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	190,142	188,776
機械装置及び運搬具	307,557	266,347
工具、器具及び備品	29,689	28,145
土地	109,355	107,727
建設仮勘定	37,093	31,849
有形固定資産合計	673,838	622,847
無形固定資産		
のれん	138,116	137,163
ソフトウェア	12,707	12,522
無形固定資産合計	150,824	149,685
投資その他の資産		
投資有価証券	1,560,083	1,513,779
長期貸付金	7,941	8,056
繰延税金資産	9,410	8,578
その他	150,776	67,202
貸倒引当金	△178	△177
投資その他の資産合計	1,728,033	1,597,439
固定資産合計	2,552,696	2,369,972
資産合計	3,171,544	2,965,585

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,002	214,084
短期借入金	64,302	52,326
コマーシャル・ペーパー	35,680	33,700
1年内償還予定の社債	34,286	20,000
未払金	27,961	30,389
未払法人税等	15,834	27,137
繰延税金負債	47	1,881
役員賞与引当金	200	626
その他	184,309	157,894
流動負債合計	563,624	538,041
固定負債		
社債	217,198	230,766
長期借入金	182,107	185,513
繰延税金負債	508,642	482,787
退職給付引当金	45,697	47,102
その他	148,484	27,376
固定負債合計	1,102,130	973,547
負債合計	1,665,754	1,511,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,184	106,184
利益剰余金	475,248	466,780
自己株式	△50,652	△50,644
株主資本合計	611,243	602,783
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	780,280	752,553
繰延ヘッジ損益	△203	140
為替換算調整勘定	56,427	41,477
評価・換算差額等合計	836,504	794,171
新株予約権	841	695
少数株主持分	57,199	56,345
純資産合計	1,505,789	1,453,996
負債純資産合計	3,171,544	2,965,585

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	469,180
売上原価	398,957
売上総利益	70,222
販売費及び一般管理費	57,404
営業利益	12,818
営業外収益	
受取利息	2,392
受取配当金	20,068
その他	2,214
営業外収益合計	24,675
営業外費用	
支払利息	3,331
その他	2,421
営業外費用合計	5,752
経常利益	31,741
税金等調整前四半期純利益	31,741
法人税、住民税及び事業税	11,999
法人税等調整額	△2,108
法人税等合計	9,890
少数株主利益	723
四半期純利益	21,127

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	225,908	183,757	30,455	16,439	12,619	469,180	—	469,180
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,133	216	1,980	0	4,411	12,742	△12,742	—
計	232,042	183,974	32,435	16,440	17,030	481,923	△12,742	469,180
営業利益	4,883	6,210	569	1,132	△23	12,772	46	12,818

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

2. 事業の所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	312,455	56,607	84,716	15,401	469,180	—	469,180
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,965	458	1,940	1,843	33,207	△33,207	—
計	341,421	57,066	86,656	17,244	502,388	△33,207	469,180
営業利益	9,297	150	1,812	1,141	12,402	416	12,818

3. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	56,459	95,367	47,970	199,797
II 連結売上高				469,180
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.1%	20.3%	10.2%	42.6%

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間において、9,970百万円の剰余金の配当を行っております。
また、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

【参考資料】前第1四半期連結累計期間に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)
(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
売上高	486,477
売上原価	405,802
売上総利益	80,675
販売費及び一般管理費	53,893
営業利益	26,781
営業外収益	
受取利息	3,472
受取配当金	17,865
その他	2,741
営業外収益合計	24,078
営業外費用	
支払利息	4,759
その他	2,403
営業外費用合計	7,163
経常利益	43,696
特別利益	
投資有価証券売却益	5,863
特別利益合計	5,863
税金等調整前四半期純利益	49,560
法人税、住民税及び事業税	19,010
法人税等調整額	△2,253
法人税等合計	16,756
少数株主利益	2,207
四半期純利益	30,596

(2) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日) (単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	236,813	190,417	29,316	14,265	15,664	486,477	—	486,477
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,524	269	1,982	0	5,200	12,976	△12,976	—
計	242,338	190,686	31,299	14,265	20,865	499,454	△12,976	486,477
営業利益	11,679	12,459	560	498	1,480	26,677	104	26,781

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

2. 事業の所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	315,651	74,112	81,634	15,079	486,477	—	486,477
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,349	1,342	2,086	1,755	38,533	△38,533	—
計	349,000	75,454	83,720	16,835	525,011	△38,533	486,477
営業利益	20,444	3,055	2,187	1,219	26,907	△125	26,781

3. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	75,051	92,468	41,161	208,681
II 連結売上高				486,477
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.4%	19.0%	8.5%	42.9%